

令和 3・4 年度 複合構造委員会 第 2 回幹事会 議事録

日 時: 2021 年 7 月 27 日 (火) 14:00-17:00

場 所: Web 会議

出席者: 松本委員長、牧副委員長、齋藤(隆)幹事長、大久保幹事、大山幹事、川端幹事、北根幹事、斉藤(成)幹事、櫻庭幹事、塩畑幹事、平幹事、内藤幹事、中村幹事、~~仁平幹事~~、~~橋本幹事~~、皆田幹事、~~山本幹事~~、岡崎事務

配布資料:

- 幹 2-0 令和 3-4 年度第 2 回幹事会議事次第
- 幹 2-1 令和 3・4 年度複合構造委員会 第 1 回幹事会議事録(案)
- 幹 2-2 令和 3-4 年度複合構造委員会第 1 回委員会議事録(案)
- 幹 2-3 令和 3-4 年度複合委員会幹事会名簿 & 業務分担
- 幹 2-4-1 令和 3 年度委員会予算案
- 幹 2-4-2 令和 3 年度予算執行状況
- 幹 2-4-3 調査研究拡充支援金の配分について
- 幹 2-5-1 論文賞選考委員会への委員派遣について
- 幹 2-5-2 論文賞選考委員会委員の推薦依頼
- 幹 2-6 共通示方書改定小委員会第 1 回小委員会議事録案
- 幹 2-7 新規小委員会の設置に関する意見募集について(中間とりまとめ)
- 幹 2-8 土木学会全国大会第 76 回年次学術講演会
- 幹 2-9 土木学会全国大会 / 研究討論会
- 幹 2-10-1 第 14 回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの準備状況について
- 幹 2-10-2 第 14 回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム HP
- 幹 2-10-3 プログラム案原稿_概要投稿時
- 幹 2-11 土木学会論文集 A1 特集号: 複合構造
- 幹 2-12 複合構造の継続教育
- 幹 2-13 出版関連報告
- 幹 2-15 H108_300 年暴露 PJ 小委員会
- 幹 2-16 H215 収縮クリープ委員会
- 幹 2-17 H216 構造検査性能評価研究小委員会
- 幹 2-18 H218_FRP 設計・維持管理委員会
- 幹 2-19-1 H219 床版取替えにおける既設合成桁
- 幹 2-19-2 H219 講習会 会告
- 幹 2-20 グリーングレー委員会
- 幹 2-21 次回幹事会について
- 幹 2-22 その他(連絡事項)

議事内容：

1. 委員長挨拶

松本委員長より挨拶があった。

2. 複合構造委員会第1回幹事会議事録案確認

平幹事より、幹 2-1 “令和 3・4 年度複合構造委員会 第 1 回幹事会議事録 (案)” が説明された。この議事録案の内容で承認された。誤字脱字を修正した上で、複合構造委員会のホームページにアップする。

3. 複合構造委員会第1回委員会議事録案確認

塩畑幹事より、幹 2-2 “令和 3-4 年度複合構造委員会第 1 回委員会議事録 (案)” が説明された。この議事録案の内容で承認された。

4. 令和 3・4 年度複合構造委員会幹事会業務分担

齋藤幹事長より、幹 2-3 “令和 3-4 年度複合委員会幹事会名簿 & 業務分担” が説明された。

- ✓ H216 委員会の報告書通読は大久保幹事、平幹事、北根幹事が担当している。
- ✓ H215 委員会の報告書通読は内藤幹事、斉藤 (成) 幹事、皆田幹事を予定している。

5. 令和 3 年度委員会予算案と予算執行状況

齋藤幹事長より、幹 2-4-1~幹 2-4-3 の内容が説明された。

- ✓ 今年度は重点研究課題 (300 年暴露) に 100 万円の予算がつく。
- ✓ これとは別に、例年通りに配分される複合構造委員会の予算は 96.2 万円となる。
- ✓ 現在の執行分は 15 万円弱である。
- ✓ H219 委員会は活動が終了しているため、予算をゼロとしてよい。その分は複合構造委員会の予備費に回す。
- ✓ 複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの講師謝金の財源は、建築側の担当者と連絡・確認した方がよい。

6. 論文賞選考委員会への委員派遣について

齋藤幹事長と松本委員長より、幹 2-5-1 と幹 2-5-2 が説明された。北根幹事に論文賞選考委員会への参加を依頼した。

7. 構造工学委員会 共通示方書改訂小委員会について

松本委員長より、幹 2-6 “共通示方書改定小委員会第 1 回小委員会議事録案” が説明された。示方書に携わる各委員会と密に連絡を取って意見を集約したい、とのことで、今後予定されている意見照会への協力が依頼された。

8. 新規小委員会の設置に関する意見募集について

塩畑幹事より、幹 2-7 “新規小委員会の設置に関する意見募集について (中間とりまとめ)” が説明された。

- ✓ 7 月末まで意見を募っている。これまでに寄せられた意見が紹介された。
- ✓ AI などの新しい技術を複合構造分野で活用するようなテーマが目立った。
- ✓ 委員会の設立は人材 (委員長や幹事長) とセットで考えないとうまく行かない。
- ✓ 引き続き複合構造委員会の委員に意見を募る。次回の幹事会までに、企画 WG で方針を整理してテーマ案を出して欲しい。

9. 令和 3 年度全国大会・年次学術講演会 (共通セッション)

大山幹事より、幹 2-8 “土木学会全国大会第 76 回年次学術講演会” が説明された。今年はオンライン会議ツールを用いて、リアルタイムでの発表と質疑応答になる。

10. 令和 3 年度全国大会・研究討論会

平幹事より、幹 2-9 “土木学会全国大会 / 研究討論会” が説明された。

- ✓ パネラー 6 名の人選と話題提供の内容、およびプレゼン時間は打合せ済みである。
- ✓ 全体ディスカッションは、パネラー 6 人と司会で 8 月 10 日に zoom 収録する。
- ✓ パネラーごとの話題提供と全体ディスカッションを個別に収録し、これらを結合してひとつのビデオに仕上げる。

11. 第 14 回復合・合成構造の活用に関するシンポジウム

牧副委員長より、幹 2-10-1~幹 2-10-3 が説明された。

- ✓ 大垣先生に特別講演をお願いした。
- ✓ 幹 2-10-3 のプログラム案が提示された。

12. 土木学会論文集 A1 特集号：複合構造

櫻庭幹事より、幹 2-11 “土木学会論文集 A1 特集号：複合構造” が説明された。

- ✓ 発刊までの作業スケジュールが示された。
- ✓ これまで 2 万円だった論文掲載料を 3 万円に増額することが提案された。土木学会論文集や他の分冊と比較しても、3 万円の掲載料は高くない。
- ✓ 掲載料の増額について、幹事会からの反対はなかった。

13. 複合構造の継続教育

大久保幹事より、幹 2-12 “複合構造の継続教育” が説明された。

- ✓ 講演形式セミナーは、対面＋オンライン (YouTube 配信) とする。参加費は無料。

- ✓ 講義式セミナーは、若手技術者を対象にして、設計の基本、複合構造の基本、FEM 解析による照査の 3 本立てにする。参加費は低額での有料を考えている。演習を盛り込み、対面で丁寧な指導を実践してスキルを身に付けさせる。
- ✓ e ラーニング教材はオンデマンド形式とする。内容は初心者向けとして、1 回分の教材は 10-15 分程度の長さとする。

14. 出版関係報告

櫻庭幹事より、幹 2-13 “出版関連報告” が説明された。

- ✓ 販売状況が示された。
- ✓ 近々、土木学会から次年度の出版企画について問い合わせがくる。(その後、7 月 28 日にメール連絡がきた)

15. 小委員会報告審議事項

- ✓ 示方書改訂小委員会からの報告事項はなかった。
- ✓ H108 委員会について、大久保幹事より、幹 2-15 “H108_300 年暴露 PJ 小委員会” が説明された。材料ごと (コンクリート、鋼、FRP) に委員を分けて、試験体の仕様を詰めていく。
- ✓ H215 委員会について、川端幹事より、幹 2-16 “H215 収縮クリープ委員会” が説明された。報告書を作成中であり、9 月末に初稿が完成する。その後に、読み合わせと通読 (by 内藤幹事、斉藤幹事、皆田幹事) を予定している。来年度に報告書の出版を予定している。
- ✓ H216 委員会について、松本委員長より、幹 2-17 “H216 構造検査性能評価研究小委員会” が説明された。報告書の初稿が完成しており、大久保幹事、北根幹事、平幹事が通読に取り組んでいる。
- ✓ H218 委員会について、橋本幹事より、幹 2-18 “H218_FRP 設計・維持管理委員会” が説明された。オンライン会議で活動を進めている。
- ✓ H219 委員会について、大久保幹事より、幹 2-19-1 “H219 床版取替えにおける既設合成桁” と、幹 2-19-2 “H219 講習会 会告” が説明された。活動は講習会を残すのみ。講演会のプログラムが示された。形態は、土木学会講堂＋オンライン配信とする。
- ✓ H220 委員会について、川端幹事より、幹 2-20 “グリーングレー委員会” が説明された。9 月 28 日に世界銀行から講師を招いて、ウェビナー講演を予定している。

16. 次回幹事会

9 月 9 日の 14:00 から、対面 (at 大林組品川本社) と zoom 会議を併用する。

17. その他

齋藤幹事長より、幹 2-22 “その他 (連絡事項)” の内容として以下の 4 つが紹介された。

- ✓ 令和 3 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞の推薦
- ✓ 令和 3 年度東レ科学技術賞の推薦
- ✓ 2021 年度研究助成事業に関する助成候補者の推薦 (鹿島学術振興財団)
- ✓ 土木学会環境賞

最後に、牧副委員長より閉会の挨拶があった。

以上

(記録: 内藤)